

福岡市拠点文化施設の呼称、ロゴについて

令和7年(2025年)3月にオープンする福岡市拠点文化施設について、この度、施設の呼称を「福岡市民ホール」とし、ロゴを制作しましたので、お知らせします。

施設呼称	福岡市民ホール (英語表記:FUKUOKA CIVIC HALL)
施設ロゴマーク	

呼称は、60年に渡って多くの市民に親しまれてきた福岡市民会館の伝統を継承し、舞台設備やホール機能が進化した、新たな施設をシンプルに表現する「福岡市民ホール」としました。

ロゴは、英語表記「FUKUOKA CIVIC HALL」の頭文字をベースにデザインしています。

特に「C」は、CivicのほかCulture、Createなど文化芸術に繋がるポジティブな単語が多いことから、円形に配置した建物のフォルムを「C」に見立て、「C」から音の波紋が広がるように福岡の文化芸術が世界に向けて拡散していく様子を表現しています。

これからの「福岡市民ホール」が文化振興の拠点として、福岡市の新たなシンボルとなることへの想いを込めています。